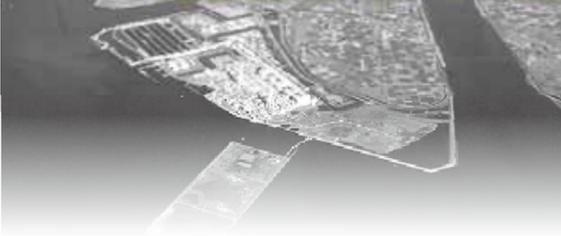


# 碧南市公共施設等 総合管理計画を 策定しました



問合せ 資産活用課開発推進係

## ●計画の目的と位置付け

少子高齢化や人口減少などが社会問題化するなか、市を取り巻く社会情勢もこれまでとは変化してきています。今後の公共施設等の修繕・更新・維持管理・運営などについては、市民共有の資産であることを認識したうえで、経営的な観点から総合かつ計画的に取り組む必要があります。

碧南市公共施設等総合管理計画（以下「本計画」）は、公共施設等を効率的かつ効果的にマネジメントすることにより、質と量の適正化を図り、持続的に維持管理していくことが目的です。

公共施設等は、庁舎や学校などの公共建築物と、道路や橋梁などの土木インフラ施設に分類されます。

## ●計画期間について

計画期間は2017年度～2056年度（平成29年度～68年度）の40年間です。

市では、公共建築物の更新（建替え）をおおむね45年程度で実施しており、それらすべての更新を迎える時期が今後40年間に到来することから、状況を見据えた長期的な計画とするため、本計画における計画期間を40年としました。



## ●公共建築物の状況

平成27年度末時点で市が所有している公共建築物は100施設で、総延床面積は270,279㎡です。市民1人当たりの面積は3.76㎡となり、西三河地域の9市の中で最も多い整備量です。分類別の延床面積の割合は学校が最も多く、全体の36.4%を占めています。

築20年以上の建物は全体の68.4%にのぼり、これらが10年後には築30年以上の老朽化した建築物となるため、維持補修に多額の費用が必要です。

## 公共建築物の所有状況（平成27年度末時点）

施設分類	施設数	延床面積 (㎡)	構成比率 (%)
集会施設	15	15,851	5.9
文化施設	2	8,947	3.3
図書館	3	6,016	2.2
博物館等	5	7,002	2.6
スポーツ施設	5	14,003	5.2
産業系施設	2	8,094	3.0
学校	12	98,510	36.4
その他教育施設	1	4,030	1.5
幼稚園・保育園	10	10,732	4.0
幼児・児童施設	12	3,898	1.4
高齢福祉施設	3	2,197	0.8
障害福祉施設	3	3,787	1.4
保健施設	1	2,204	0.8
医療施設	2	621	0.2
庁舎等	1	17,926	6.6
消防施設	5	689	0.3
その他行政系施設	10	2,605	1.0
公営住宅	7	26,541	9.8
病院施設	1	36,626	13.6
合計	100	270,279	100.0

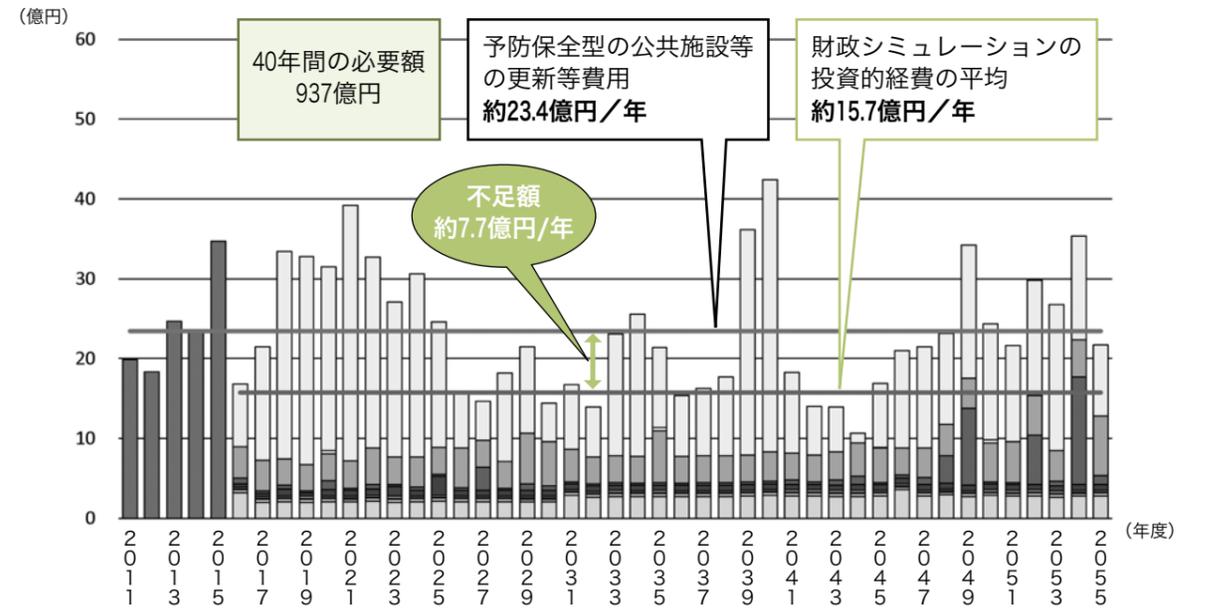
## ●人口の見通しと財政収支の見込み

市人口ビジョンにおいて2060年（平成72年）に人口70,000人を維持することを目標としています。年齢3区分別人口の構成比率をみると、2055年（平成67年）には生産年齢人口が9.0%減、老年人口が約8.6%増となり、高齢化が進み人口構造が大きく変化していくと見込まれます。また、財政見通しについては、高齢化による扶助費などの社会保障費が増加し、将来の公共施設等の更新・修繕に充てる普通建設事業費が40年後には、約11億円減少する見込みです。

## ●公共施設等の更新等費用の試算

定期的な点検や修繕を実施する維持管理方法（予防保全型）に転換し、これまで45年程度で建替えてきたものを、長寿命化により耐用年数を延ばすことで建替えサイクルを80年に設定したうえで、今後40年間に必要となる更新等費用を試算しました。

### 一般会計分の公共施設等の更新等費用試算結果（予防保全型）



財政シミュレーションによる施設の更新・修繕に使える金額は630億円（約15.7億円/年）で予防保全型の更新等費用の必要額は937億円（約23.4億円/年）です。その差額307億円の不足を解消するためには、公共建築物の延床面積の約10%削減が必要です。

公共施設等の課題に対応するとともに、将来持続可能な市政運営を実現するために、市の公共施設マネジメント方針と5つの基本方針を以下に掲げます。

### 【公共施設マネジメント方針】

市は、公共施設等について健全度や必要性を見極めたくて長寿命化を図り、公共建築物については徹底的にフル活用するとともに、老朽化による建替えなど新規に建物を建設する際には、複合化や統合など様々な手法により、保有建築物の総延床面積の10%削減を目標とします。

#### 基本方針1 既存施設のフル活用による施設総量の削減

- ・利用率の低い施設や役割および目的を終えた施設を用途変更による転用または廃止、売却するなどの効率的なフル活用
- ・複合化や多機能化による保有施設の総延床面積全体の10%削減

#### 基本方針2 長寿命化など効率的な維持管理の推進

- ・予防保全型の維持管理を行うことによる施設の長寿命化
- ・施設の特性を考慮した効果的な維持管理の検討

#### 基本方針3 安心・安全が確保された施設維持の実践

- ・防災・減災対策などに十分対応した施設の整備・推進

#### 基本方針4 民間活力の導入による効率的な維持管理の構築

- ・市民協働や民間活用の導入を図ることによる効率的な公共施設マネジメントの推進

#### 基本方針5 財政負担の軽減や平準化に向けた見直し

- ・公共施設等の更新に備えた公共施設維持基金の拡充
- ・更新時期の分散化による財政負担の軽減
- ・受益者負担の原則にもとづく利用料金の見直しやコスト削減

